社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）　事後評価書

平成28年3月25日

計画の名称	下呂市における地域間のアクセス強化によるにぎわいのある観光地の形成		
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付団体	下呂市

計画の目標

「観光立市　下呂市」として、域内の中心市街地（温泉街）や旧町村の集落や公共施設、特色ある地域資源等相互のネットワークを形成する道路整備と併せて、域外からのアクセス道路の強化により安全・安心で快適な魅力ある下呂市を形成する。

計画の成果目標（アウトカム指標）

1．下呂温泉の年間宿泊客数をH20の120万人からH25までに4万人増加
2．市内観光地の年間入込客数をH20の298万人からH25までに9万人増加

アウトカム指標の定義及び算定式	アウトカム指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)	備考
1．下呂温泉の年間宿泊数を調査する。 (下呂温泉の宿泊客増加割合)=(評価時点の宿泊客数ー H20の宿泊客数)/(H20の宿泊客数)	0.0%	ー	3.3%	
2．市内観光地の年間入込客数を都￥調査する。 (市内観光地の入込客数増加割合)=(評価時点の入込客数ー H20の入込客数)/(H20の入込客数)	0.0%	ー	3.0%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	A	B	C	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）
	2,305 百万円	2,279 百万円	0 百万円	26 百万円	1.1%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係課にて実施	平成27年度
	公表の方法 市ホームページにて公開

1．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A　地方道路整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H21	H22	H23	H24	H25	全体事業費(百万円)	備考
12-A1	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)小川2号線	道路改良L=460m	下呂市						276	
12-A2	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)横谷前山線	現道拡幅L=1640m	下呂市						653	継続
12-A3	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)地蔵堂下沓部線	道路改良L=180m	下呂市						371	
12-A4	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	交安	0.55	(他)小坂町坂下線	歩道整備L=680m	下呂市						155	
12-A5	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(他)平沢田之島線	道路改良L=240m	下呂市						16	
12-A6	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)宮地36号線	現道拡幅L=60m	下呂市						95	
12-A7	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(1)嫁谷線	橋梁補修L=121.4m	下呂市						75	
12-A8	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)坂本線２	災害防除L=200m	下呂市						29	
12-A9	道路	雪寒	下呂市	直接		市町村道	除雪	0.55	(他)和川12号線他(雪寒指定路線)	除雪L=1400m	下呂市						0	
12-A10	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)カジヤ線	災害防除L=140m	下呂市						45	
12-A11	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(他)森69号線	道路改良L=450m	下呂市						120	
12-A12	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)湯之島2号線他	側溝・舗装・路側修繕L=8000m	下呂市						190	移行
12-A13	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	改築	0.55	(1)小坂町大島線	道路改良L=215m	下呂市						154	継続
12-A14	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(1)森1号線(阿多野橋)他10橋	橋梁補修L=306m	下呂市						100	移行
12-A15	道路	一般	下呂市	直接		市町村道	修繕	0.55	(2)朝霧線(朝霧橋)他2橋	橋梁耐震L=413m	下呂市						0	移行
																合計	2,279	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H21	H22	H23	H24	H25	全体事業費(百万円)	備考
													合計			0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度） H21	H22	H23	H24	H25	全体事業費(百万円)	備考
12-C2	調査・計画	一般	下呂市	直接		橋梁長寿命化計画策定	0.55	橋梁長寿命化計画策定	対象橋梁数N=141橋	下呂市						26	
													合計			26	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
12-C2	橋梁の長寿命化を図り、道路網全体の安全性の向上を図る。	

2．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	主要路線の道路改良及び現道拡幅により一定の路網整備が完了し、アクセス向上が図られた。 歩道整備、災害防除により地域住民及び観光客等、道路利用者の安全・安心が確保された。 橋梁長寿命化計画を策定したことにより、緊急度の高い橋梁から順次補修を実施し道路網全体の安全性が向上した。				
Ⅱ定量的指標の達成状況	指標① 下呂温泉の宿泊客増加割合	最終目標値	3.3%	目標値と実績値に差が出た要因	リーマンショック及び東日本大震災等の影響により平成22年まで大きく落ち込んだため目標未達成となったと考えられる。ただし平成23年度以降は緩やかに増加傾向に転じている。 最終目標値達成のため、引き継がれた交付金事業にて継続実施している。
		最終実績値	-6.9%		
	指標② 市内観光地の入込客増加割合	最終目標値	3.0%	目標値と実績値に差が出た要因	リーマンショック及び東日本大震災等の影響により平成22年まで大きく落ち込んだため目標未達成となったと考えられる。ただし平成23年度以降は緩やかに増加傾向に転じている。 最終目標値達成のため、引き継がれた交付金事業にて継続実施している。
		最終実績値	-8.3%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	橋梁長寿命化計画を策定することにより、メンテナンスサイクルが構築され効率的な橋梁修繕を図ることが出来た。				

3．特記事項（今後の方針等）

安全･安心で快適な下呂市を形成するための道路整備計画は完了となるが、引き続き、社会資本整備総合交付金や防災･安全交付金により事業を継続していく。